

太宰府市民政庁まつり



10月5日(土)、とびうめアリーナで第36回太宰府市民政庁まつりが開催されました。本年は新元号「令和」をテーマとし、本市出身のベストセラー作家・岡崎琢磨さんとシンガーソングライターのネオンテトラ・セイカさんが制作した曲「時の旅人～令和ゆかりの地・太宰府のうた～」などが披露されました。

他にも、楽しいステージプログラムや、太宰府自慢の逸品などのさまざまなお店が並びました。また、本年は館内に、水城跡の間伐材などで作ったドミノ倒し、日本遺産「西の都」VR体験など、市内の団体・大学による体験コーナーが並び、2万人を超える市民が太宰府を感じるまつりを楽しみました。



開会式



「時の旅人～令和ゆかりの地・太宰府のうた～」



第36回 太宰府市民政庁まつり



ドミノ倒し



出店のようす



ラムネ早飲み

令和元年度「楠田大蔵市長と語る会」がスタート

昨年度に引き続き、市民の皆さんと市長が直接意見交換を行う「楠田大蔵市長と語る会」の令和元年度分が9月28日(土)、大佐野区自治会からスタートしました。本年度は12自治会の開催を予定しています。

今後の開催予定は、開催自治会への隣組回覧、市ホームページなどでお知らせしています。



「ふるさと・夢プロジェクト」事業出発式

友好都市多賀城市との交流をととして「ふるさと太宰府」について考える「ふるさと・夢プロジェクト」。太宰府市内中学校3年生8人の「ふるさと大使」が多賀城市へ派遣されるにあたり、10月9日(水)に市役所正面玄関前で出発式が行われました。

ふるさと大使の代表は「この3日間で自分たちの使命を果たし、また、自分たちの学校の生徒にも多賀城市のよさを伝え、太宰府について深く考えてもらえるようにしたい」と決意を述べました。



市役所で画家・太田宏介さんの絵画を展示しています



9月20日から太宰府市役所1階で、長浦台居住の画家である太田宏介さんの絵画を展示しています。太田さんは2歳の時に知的障がいや自閉症と診断され、その後、本格的に絵の勉強を重ね、現在では全国各地で個展や絵画展を開催されています。

3カ月に1度、絵画の入れ替えを行う予定ですので、市役所にお立ち寄りの際には、鮮やかな色づかいの太田さんの絵をぜひご覧ください。

太宰府市商工会

会長 佐伯 隆幸 氏



私はずっと水城に住んでいますが、周囲の様子は、随分変わりました。

宅地開発によって、昔遊んでいた山はなくなり、幹線道路の縦断によって隣近所の家がなくなりました。

水城は、大野城市と接しているので生活上の用事は大野城市で済ますことが多かったように思います。ですから、昔は太宰府に住んでいると意識することはあまりありませんでした。

しかし、商売を始め、地域の人と交流し、旅行や視察などで他のまちを知るほど太宰府の良さに気づくことが多くなりました。

人口7万2千人あまりのまちに年間1千万人の観光客が来ます。こんなまちは他にはないでしょう。

交通渋滞などの問題もありますが、まちは落ち着いた雰囲気です。1400年の歴史の重みでしょうか。

自然が豊かでバランスが良い。やはり、「遠の朝廷」として選ばれた土地だと思います。

なにより、ここに暮らす人は穏やかな人が多い。これこそが、永い歴史をもつまちの力ではないでしょうか。「令和ゆかりの地」に相応しいと思います。

第14回太宰府古都の光



西鉄五条駅前会場



新町会場



点灯式



自分が絵付けた灯明を探す子どもたち



太宰府天満宮参道



太宰府天満宮幼稚園会場

第14回太宰府古都の光が開催されました。本年は台風接近の影響により壱の日の中止となってしまいましたが、9月25日には九州国立博物館で点灯式が行われ、市内各所が幽玄の灯りに包まれました。



九州国立博物館会場

特集

私のだざいふ2
市政ニュース.....2~3
まちのトピックス.....4

住民票、印鑑登録証明書、マイナンバーカードに旧姓が併記できます！5
〈市民課〉

9月議会楠田大蔵市長冒頭あいさつ6~7
〈総務課〉

平成30年度 決算の報告 ... 8~12
〈経営企画課〉

平成30年度太宰府まちづくり
市民意識調査結果 13
〈経営企画課〉

平成30年度実施した主な事業14~15
〈経営企画課〉

国保と健康16~17
〈国保年金課〉

男女共同参画～だれもがいきいきと輝くまちづくりをめざして～18~19
〈人権政策課〉

古都大宰府を彩る
歴史と文化の環境税20
〈経営企画課・税務課〉

令和2年度から会計年度任用職員制度が始まります21
〈総務課〉

市からのお知らせ22~24

連載25~32

なんでも情報コーナー33~43

太宰府の文化財44
〈文化財課〉